

習慣づけの1年生

〈国語〉

- えんぴつを正しくもって、正しい姿勢で、ていねいな字を書くことができる。
- ひらがな・カタカナが読めて、正しく書くことができる。
- 配当漢字(80字)がすべて読め、8割程度の漢字が正しく書ける。
- 助詞(てにをは)を適切に使い分け、あったことを順序よく書いたり話したりすることができる。

〈算数〉

- くり上がり、くり下がりのある計算が正確にできる。
- とけいを読むことができる。(何時何分)

習慣が定着し始める2年生

〈国語〉

- 配当漢字(160字)がすべて読め、8割程度の漢字が正しく書ける。
- 句読点の打ち方やかぎ(「」)の使い方が分かり、あったことを順序よく書いたり話したりすることができる。

〈算数〉

- くり上がり、くり下がりのある筆算ができる。
- 九九がすらすら言える。
- 決められた長さの直線を定規を使って正しく引ける。

苦手を乗り越える3年生

〈国語〉

- 配当漢字(200字)がすべて読め、8割程度の漢字が正しく書ける。
- ローマ字を読み、書くことができる。
- 様子や会話をくわしく書いたり、主語・述語を正しく使って話したりすることができる。

□ 国語辞典を正しく使うことができる。

〈算数〉

- かけ算の筆算やわり算を正しい手順で計算できる。小数・分数の簡単な計算ができる。
- コンパスを正しく使って、簡単な図形を書くことができる。



各学年で身に付けたい力



「10歳の壁」をやぶる4年生

〈国語〉

- 配当漢字(202字)がすべて読め、8割程度の漢字が正しく書ける。
- 自分の考えを理由や事例などをあげながら、文章に書いたり話したりすることができる。
- 47都道府県の位置が分かり、都道府県名を正しく書くことができる。
- パソコンでローマ字入力することができる。

〈算数〉

- わり算の筆算や小数・分数の計算ができる。
- 分度器を正しく使うことができ、平行四辺形や台形、ひし形を作図できる。

不得意を克服する5年生

〈国語〉

- 配当漢字(193字)がすべて読め、8割程度の漢字が正しく書ける。
- 今まで習った漢字を使って、熟語や文章を書くことができる。
- 目的や意図に応じて文章に書いたり話したりすることができる。

〈算数〉

- 整数や小数のたし算・ひき算・かけ算・わり算ができる。分数のたし算・ひき算ができる。
- 単位量あたりの計算、割合を使った計算ができる。

中学校につながる6年生

〈国語〉

- 配当漢字(191字)がすべて読め、8割程度の漢字が正しく書ける。
- 自分の考えを明確にしながら読み、叙述について自分の考えをまとめることができる。
- 目的や意図に応じて文章に書いたり話したりすることができる。

〈算数〉

- 整数や小数、分数のたし算・ひき算・かけ算・わり算ができる。
- 図形の体積や面積を求めることができる。
- 速さ、割合、比例の関係を理解することができる。

中学校へ

できているところに☑をしましょう。できていないところはつぎの学年になるまでに復習しましょう。